



《大日堂》

鉢盂おろし

歴史探訪

針尾中村にある大日堂は果敢から少し上った道沿いに、桜の太陰に燃れるようにひっそりと佇んでいます。朝日村誌によれば、大日堂は天保検地帳には載っており、今から270年ほど前の宝暦年代に創建されたと考えられるそうです。お堂の前には大きな石仏たちが鎮座しており、左端の庚申碑は万延元年、隣の二十三夜碑は安政六年の上針尾村時代のもの、そして斎神碑は明治十九年の山本村時代と歴史ある石仏たちです。残念ながら昭和十八年の中村大火災の際に損傷し、お堂も焼失、現在のお堂はその後再建されたものです。

歌には大日堂祭りが、近くの川天白縁と大尾沢の馬頭観音縁の祭りと合わせて行われています。川天白という言葉は聞いたことがなく何だろうと思っていました。江戸時代に天白信仰が伊勢から信州に伝わり、天白社は370を数えるまで広がって東海・中部地方では一番多いそうです。川沿いにある天白縁で川天白縁となったのかもしれないですね。お祭りの際には鮮やかな色彩で描かれた「富蔵山観音掛軸」を飾ります。筑北村西条に馬頭観世音を本尊とする富蔵山観音寺があり、昔は馬頭観音の祭りに合わせて富蔵様へ代参を運っていたそうなので、その際に賜ったものと思われそうです。また祭りでは五ツ釘籠も立てますが、これはかつて針尾中村にあった御興神社のもので、明治四一年に針尾熱田神社に合祀された際に引き継がれたようです。

昔はいるいるな神様や信仰が身近にあり、集まりがあり、祭りがあり、この大日堂もそれらの中心にあって歴史を紡いできたと思うと、何気ない小さなお堂ですが、以前より大きく奥深く感じられるようになりました。

お夏まつりを振り返る

■今年、朝日村の夏の風物詩ともいえる「お夏まつり」が4年ぶりに開催されます。「お夏踊り」「朝日小唄」「鉢盛太鼓」そして「お夏の花嫁行列」と関わってきた方たちにとっ

ては、待ちに待った復活開催といえるのではないのでしょうか。反面やはり4年のブランクも大きく、「お夏まつり」がどんな物なのかかわからないという方もいらっしゃるかもしれません。「夏にやるからお夏まつり？」というように事にならないよう、誕生の経緯や開催の歴史などを紐解いてみようと思います。

●はじまり、
●お夏まつりは平成2年「第1回お夏まつり」として開催が始まっています。かなり創生期からご尽力された「お夏まつり研究会メンバー」当時の「公民館の方々」にお話しをお聞きしました。

Q「お夏まつり」「お夏踊り」という名称は、物語が由来となっているのでしょうか、ど

んな経緯だったのでしょうか？また2匹を結婚させ花嫁行列を催すという企画はどう生まれたのでしょうか？

●中村八重美さん：平成元年に「朝日村開村100周年イベント」が開催される事となり、村をあげての行事となりました。当時の保育園にて、民謡を題材に詩・曲・振付を考え、「お夏踊り」が生まれ、それを機に遅く在から「お夏まつり」が始まったのです。

●塩原忠男さん：2匹の結婚は創作です。子供の狐たちも麗役を決め、結婚を祝う狐たちを会場にいるすべての人がその役を担う、それが狙いでした。皆で雰囲気を感じ上げ、楽しんで貰いたかったですね。

●塩原智恵美さん：とにかく住民参加型が基本です。プログラムもそれに添いました。子供達からお年寄りまで楽しめるまつりを目指しました。

●小林隆利さん：まつりに道具は必要でしょう。特に花嫁さんにはね、全てが手作りです。人手が足りず、皆さんに助けられました。徹夜もしました。

●まつりのフィナーレを飾るのがやっぱり「お夏・玄蕃の祝言披露」何組ものご夫婦がその大役を演じてくれました。今回2組のご夫婦に少しお話を伺ってみました。



●質問①：お夏・玄蕃役を頼まれた時、どう思われましたか？また、どのような気持ちで帰りましたか？

●質問②：実際に演じてみて、

●質問③：役を終えられた後の心持は？

●小林明博様「律子様」「ご夫妻」

●お二人は、記念すべき第1回

目のお夏・玄蕃を努めておられます。昨年結婚式をお迎えになられました。おめでとーございます。

①夏「ただまつりに協力しなければ」という気持ちでした」

②夏「正直、あまり気乗りはしませんでした。どうしてでもやってくれと頼まれた。」

②夏「木馬に乗って舞台袖で待機したが、幕が降りた時、たくさんの人に注目されて驚いた。それからは無我夢中。」

②玄「あまり覚えていない、舞台の真ん中にポツンと立っていた。」

③夏「以前職場で村に嫁ぐ人にお祭りの事を聞かれ、「第1号は私だよ」と言ったら、ピツクリされた。」

③玄「何故か、親が身近に感じる気がした。今はそんな事はない。」

最後に「また出てみたいですか？」とお尋ねしたら、「お夏を変えてくれたら出てもいい」「それはこっこのセリフだよ」と笑っておられました。夫婦の円熟味を感じました。



【清澤将希様・歩風様「ご夫婦」
(令和元年第30回に「出演」)】

●ご夫婦はコロナ禍前、直近のお夏・玄蕃を演じておられます。

①夏「ワクワク感がまさっていい。」

①玄「やろうとすぐに決めた。緊張感と楽しみが手々だった。」

②夏「朝日に来て間もなかったで、大勢の人に囲まれて、とても緊張した。」

②玄「同級生や先輩・消防団の仲間達が応援してくれ、心強かったし、嬉しかった。」

③玄「良い思い出になっている。おまつりの度に話題になると思う。」

③夏「子供達が成長しておまつりを見てゆくのだと思う。パパとママもこれをやっただよと話せるのが楽しみです。」

若い夫婦らしく明るく、楽しそうに話して下さいました。今は2人の男の子と共に家族4人で賑やかに暮らしておられます。奥様は子育てに大奮闘中ですよ。



令和5年度 朝日村消防団総合訓練

2023年5月14日(日)

5月14日(日)に中央公民館講堂と、農業者トレーニングセンターにて、令和5年度朝日村消防団総合訓練が2年ぶりに行われました。当日は雨天となったため、グラウンドでのポンプ操法講習は中止となりましたが、訓練出席者として、朝日村長・副村長・教育長・総務課長・朝日村消防団員 計67名、来賓として、山形消防署長・朝日村議会議員 計11名、講師として、山形消防署員6名の参加となりました。

開会式後、中央公民館講堂にて山形消防署員による、おもに「火災発生時の現場対応」として、「消防警戒区域の設定」「情報収集」「水利部署」「ポンプ運用」「火災防ぎょ活動」「安全管理」についての講義を受けました。私たちも知っておくべきものは、特に、情報収集時のポイントとして、「最優先に必要な情報」は3つあるそうです。

- ① 人命危険
逃げ遅れ(要救助者)の有無
- ② 作業危険
危険物・爆発物・ガス・落下物・倒壊危険などの有無
- ③ 延焼危険
建物・車両などへの延焼危険



総合訓練開会式 村長あいさつ

の有無 講義のまとめとして、「現着時、要救助者がいるとの確定情報がある場合は、火災防ぎょ活動は、人命救助を最優先とします。」「現着時、火災中期以降又は消防力が必ずしも優勢ではない場合は、火災の延焼阻止に重点を置きます。」とのことでした。

ともかく、火災を出さないように日ごろから火の用心に心がけたいと感じました。



山形消防署員による講義

その後、農業者トレーニングセンターにて山形消防署員・正副分団長指導による、部隊訓練(分列行進訓練)を実施し、最後に勇ましい分列行進を実施してしました。

閉会式として、山形消防署長より最近の災害対応と、今回の訓練に対する高い評価の講評をいただき、村議会議員より来賓あいさつがあり訓練を終えました。参加者のみなさんお疲れ様でした。



総合訓練閉会式



分列行進



分列行進

100th ANNIVERSARY

祝 村立朝日村図書館は、大正12年4月に長野県に認可されてから100年となります。市町村では県下で5番目、村立としては最も歴史のある図書館です。

今年度、朝日村図書館は100周年！様々なイベントを行う予定です。

①「ペットボトルキャップで投票！みんなの大好きな本決定戦！」7月～9月

過去10年で貸出し数の多かった絵本・児童図書のリーズ本から15種類を選びました。その中からみんなの一番大好きな本を投票で選ぶイベントです。

参加はとっても簡単で、図書館に設置してある投票箱にご自宅から持ってきたペットボトルのキャップを投票するだけです。お一人につき何回でも投票することができます。キャップは洗って乾かしたものを投票してください。結果は文化祭でお知らせします。



投票箱

②「おはなしの夕べ」9月

子ども向けと、大人向けのおはなし会を2部構成で行います。大人になると、本を読んでもらう機会というのは少なくなりますが、しかし機械音ではない生の声は本当にいいものです。この機会にぜひ体験してみてください。

③「朝日村文化祭」11月

例年行っている中古本プレゼント会はもちろん、「大好きな本決定戦！」の結果発表、毎月発行している「とじよかん新聞」を日月は超大型版

で掲示します。さらに文化講演会も予定しています。

この他にも、図書館内では、100周年に関連する図書の展示などを行っています。図書館に足を運んでいただき、アニメバーサリィイヤーと一緒に楽しみましょう。



朝日村図書館のあゆみ

- 大正 11年 1月 開館式（朝日村青年会が創立）
- 11年 2月 図書の貸出し開始
- 12年 4月 長野県より認可される
- 昭和 3年 8月 建築工事に着手
- 4年 5月 書庫竣工式
- 6年 2月 農村図書館としては全国最初の文部大臣表彰を受ける
- 16年 4月 貸出文庫開始
- 25年 4月 図書館法の改正により本図書館は公認資格を喪失
- 25年 12月 公民館設置と同時に朝日村公民館図書館となり、運営は公民館で行うこととなる
- 39年 7月 村立朝日村図書館設置条例により、公民館図書館から朝日村図書館となる
- 42年 12月 朝日村図書館の発足と同時に図書の一部を朝日村会館内に移転。従来の書庫は主として館外貸出し禁止の図書を保管し研究等に役立てることに
- 49年 4月 中央公民館の完成により図書は館内に移転
- 平成 4年 4月 図書館司書を置く（臨時）
- 9年 5月 AYTマルチメディアセンター内に移転し、現在に至る



令和5年度新規公民館講座

『朝日村 やってみたい みんなの活動講座 — あさひ やって^{かつ}みん活 —』の紹介

この講座は、「みんなでやると楽しい!」をコンセプトに、自分たちでやってみたいことのアイディアを出し合って企画し、やってみたいことを実際にやってみる令和5年度新規の公民館講座です。

毎月1回(全10回)、企画から実行まで参加者同士で話し合い、企画にあったアドバイザーも交えて講座を行っていきます。

講座の参加者は15名(子供7名大人8名)で、6月17日(土)に第1回の講座が行われ、子供班と大人班の2班に分かれ自分がどんなことをやってみたいのかアイディアを出し合い、それぞれ1年間の作戦会議(企画会議)が開かれました。

2班とも季節にあった、やってみたいことを企画していました。この時期にはこれをやりたいなど、アイディアとして、野草観察会、バスハイク、軽スポーツ、木工や布スリッパ作り体験など挙げられ、結果、1年間のプログラムが決まりました。

●あさひ やって^{かつ}みん活 プログラム

回数	やる日	やってみること
1	R5 6.17(土)	どんなことをやってみたいのか1年間の作戦会議(企画)
2	7.15(土)	企画1…流しそうめん
3	8.19(土)	企画2…バスハイク(安曇野市:篠ノ井線廃線敷、大田市:工場見学)
4	9.16(土)	企画3…武居城公園周遊・お茶会
5	10.21(土)	これまでのふりかえり及び勉強会
6	11.18(土)	企画4…焼きいも、ピタゴラスイッチ装置作り
7	12.16(土)	企画5…キャンドル作り
8	R6 1.20(土)	企画6…軽スポーツ
9	2.17(土)	企画7…シフォンケーキ作り
10	3.16(土)	企画8…1年間をふりかえりながらの食事会



1年間の講座を通じて、皆さんの経験値を上げていただければと思います。





サラダの里通信

分館運営委員研修会

5月20日(土)午後7時から中央公民館講堂において、令和5年度分館運営委員研修会が開催され、15名が参加しました。

研修会は、各分館の運営委員が一堂に会し、社会教育活動の基本を学ぶため、年度初めのこの時期に毎年行われています。

今年の研修は、長野県公民館運営協議会事務局付アドバイザーの筒井美保子さんを講師に招き、「分館活動で本当にやりたいことを実現できるのか」というテーマで研修を行いました。講演の中では、「長野県の公民館活動の特徴として、公民館の数が日本一で、幅広い活動をしているというお話がありました。」

また、コロナ収束後の基本的な考え方として、必要な事業は再開し、残す必要がない事業は廃止するというスクラップ&ビルドが大切になるといってお話もありました。

講演後は、5人ずつ3班に分かれてグループワークを行い、今後の分館活動としてやりたいことなどについて意見を交わしました。



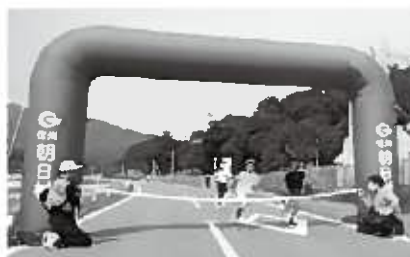
第41回鎖川ジョグ・ウォーク

6月3日(土)、鎖川沿いの村道のうち、松ノ木橋から朝日橋を通行止めとして、第41回鎖川ジョグ・ウォークが開催されました。

当日は、ピュアラインあさひを発着点とする2kmのジョギングコースと1kmのウォーキングコースの2コースが設定され、2kmコースに36名、1kmコースに41名、合わせて77名の参加がありました。

過去には、3kmのチャレンジコースも設定されていましたが、誰でも気軽に参加してもらえようというコース設定を見直し、参加者が自分のペースで思い思いに楽しめるよう、タイム測定と記録証の発行を廃止して行われました。

この日は、コロナの行動制限解除後、初のジョグ・ウォークとなりましたが、梅雨の合間の素晴らしい決晴に恵まれ、参加者は、気持ちのよい汗を流しながら、思い思いに楽しんでいました。



朝日小学校運動会

6月4日(日)、朝日小学校で運動会が開催されました。雨の影響で1日延期しての開催となりました。当日は晴れ強い風が吹いていたものの、よく晴れて暑い一日でした。

コロナの影響で休否参観などとなっていたものが、3年ぶりに運動会として開催されました。赤組白組に分かれ、点数ボードが掲示されるなど、「運動会」らしさを印象付けるものとなりました。

開会式が始まり、応援合戦、選手宣誓などで一気に運動会の熱気を帯びてきて5年生の短距離走から競技が開始されました。競技の途中、こちらも3年ぶりに米入見の「はたひろい」も行われました。各競技が進行し、後半の部の最初の競技、「大玉送り」は全校児童で行われ、盛り上がりも最高潮でした。そして一番印象的だったのが、見守りたちの応援です。みんなが「がんばれ!」「負けるな!」と、大きな声で応援し、それに応えるように一生懸命走り、真剣に競技に向かう姿勢にはとても感動しました。





小野沢分館事業 樫俣沢トレッキング

6月24日(土)、6年ぶりとなる小野沢分館事業のトレッキングが行われました。

前日はひどい雨でしたが当日は快晴で、出発前に佐々木分館長が、昨日の天気を思えば、今日はトレッキングに行く前から大成功だと思えます。と挨拶して出発しました。

歩きながら分館長が、植物について、マタタビは雨が当たると葉っぱが白と緑になるとか、昔は油を採ってランプに使ったというアブラチャンの話をしてくれました。猫を飼っている参加者はマタタビを持ち帰っていました。他に熊や山の話題もあり、南上がりの修験な沢と山を見ながらの楽しいトレッキングでした。

これから、キャンプ場に整える林道も整備されて行くそうなので、他の地区でも山を歩く機会がもっとあっても良いかと思いました。8時半に出発して日時ころに帰ってきました。参加人数は大人16名、小学生2名でした。



針尾分館事業 ふるさと探検隊

6月25日(日)、針尾分館主催で「ふるさと探検隊」が開催され、約40名が参加しました。

このイベントは、「知らない針尾を探しに行こう」と銘打ち、自分たちが住んでいる針尾地区を散策しながら、各所に残る道祖神や針尾地区唯一の縄文時代の遺跡、歴史などを再発見しようというものです。

朝日村消防団第四分団の随所を出発し、針尾学校跡や大日堂、中村地区集落センター前の道祖神を通る約1時間のルートを巡りました。

砂防ダムの建設が計画されている西沢を見学する際には、普段、入ることのできない鳥獣柵の向こう側へ入ったため、子供たちも冒険感覚で楽しんでいました。

最後に案内人を務めた下川分館長は、「来年度以降も散策する地域を交えて実施していきたい。」とお話してくれました。

普段、何気なく生活している自分たちの地区でも、ゆっくりと散策してみることで新しい発見があるかもしれないですね。



融和集会

6月29日(木)に第一回目の融和集会が行われました。融和集会とは、村民から参加者を募り村長さんと対面で話し合いの場を持つ会です。

今回事前に出されたテーマは、少子化対策、村内医療の存続、農協が無くなつて困る事(買い物)、松木山雅について、朝日プライム スキー場の存続と、スキー場存在意義について、が話し合われました。

参加して思った事は、梗い意見交換ではなく、大変気楽で自由な意見の出せる話し合いでした。第二回融和集会は、7月26日開催となります。

村のこれからの事や知らなかった事、県外移住者の話など、興味深い話を聞く事が出来ますので、皆様どうぞご参加ください。





窓口情報

※本人の了承を得て掲載しています。

おめでた

地区名	出生児	月日	父	母
三ヶ組	小松 紬	6・13	正之	真美

おくやみ

地区名	氏名	年齢	世帯主
中 通	清沢 かよ子	81	清沢 信吾
本 郷	清沢 富士子	91	清沢 文登
本 郷	清沢 淑子	98	本 人
リバーヒルズ朝日	宮淵 教子	88	宮淵 文富

クールシェア・スポットを開設

朝日村教育員会では、7月22日(土)から8月31日(木)までの間、村民を対象に中央公民館の冷房を完備した部屋(講堂・第一会議室・講義室)を「クールシェア・スポット」として無料開放します。8時30分から17時までの時間、学習や趣味の場として、ご利用ください。

※団体等による公民館利用を優先しますので、スポットを利用する場合は公民館にお問い合わせ下さい。☎99-2004



家庭菜園

私は、昨年より家庭菜園を始めています。お向かいさんから土地を借り、会社の退職後の楽しみになればと考え、始めました。昨年は、11月までトマトが収穫できるとのビギナーズラックに恵まれ、順調な滑り出しでした。さて、会社を退職した今年、近所の方から菜物の苗を100本いただきました。植え付けはゴールデンウィークに行い、もう収穫時期を迎えまし

た。一人では食べきれず、近所の方に収穫したサニーレタスを配り、親交を深めさせていただきました。

私は、ゆっくりとした植物の成長過程に、癒しを感じていたので、思わぬ副産物があることに気づきました。それは、野菜作りに関して御近所さんと、共通の話題を持たれたことです。畑で作物を観察して得たこと、野菜の作り方に関する事、料理方法について、味わいについて等を、こ

お台所 エッセイ



Y・T
(中古見)

近所の方と話すのが、とても楽しいです。

会社を定年退職して、まだ契約社員として勤めており、菜園にかける時間は少ないですが、おかげさまで楽しみが増えました。



みんなのアトリエ



あさひ保育園(年少)
常田 紬さん
「カエルの工作」



あさひ保育園(年中)
横内 千都星さん
「オタマジャクシ」



あさひ保育園(年中)
畢欣瑤さん
「遠足」